

第63回全国植樹祭やまぐち2012 視察報告書

5月27日 きらら博記念公園スポーツ広場
小谷 幸久

- ① 譜面台を安定させるためコーンのおもりを利用
- ② 木管・弦バスは色をそろえたタオル(グリーン)ですっぽり巻いている
- ③ 指揮者(黒・黒・蝶ネクタイ自前)4名、キュー出1名、曲名指示1名
- ④ 出演者全員(黒ズボン・白のジャンパー) 帽子?
- ⑤ 打楽器テントの中に配置 Chim. 2、 Timp. 1、BD2、
Cymb. 2、Gl. 2、Vib. 1、Tam. 1、TomTom1
- ⑥ 20分前に10分間の音出し。事前に別会場で音出しチューニング
- ⑦ 感謝状・切手の贈呈の音楽の終了はぶつ切り
- ⑧ ファンファーレⅡ36、ファンファーレⅣ38、ファンファーレⅢ33
- ⑨ かなり高い指揮台有り
- ⑩ 合唱はかなり上手かった

- ⑪ 音楽隊のPAと全体のPAとが不具合のため聞きづらい場面有り。音楽隊の音量が小さい。
- ⑫ 音楽隊の音を拾うMCが少ないような気がした。
- ⑬ 木管にタオルを巻いたため、楽器本来の音が出ていない。

- ⑭ 本県会場の音楽隊の場所は屋根付きのため、タオル等の必要は無いと思われるが、事前に演奏時間と太陽の向きと調べて対応しなければならない。
- ⑮ 吹奏楽隊・合唱隊・オーケストラ隊が入るので、かなりの広さと高さを必要とするので考慮しなければならない。
- ⑯ エピローグのマスゲーム的な出し物が出来るだろうか心配である。
- ⑰ 出演者の水分補給、紫外線対策は充分練っておかねばならない。と同時に招待者のご案内状にも周知徹底した方がよい。

第63回全国植樹祭やまぐち2012 視察報告書

米子北高等学校 竹田 大助

1 音楽隊について

- ・ ファンファーレは比較的新しい作風であった。もう少し短くてもよいと感じた。
- ・ 音楽隊前のスピーカーからの音はもう少し大きくても良い。(聞く場所によるが)
- ・ アナウンスが入るときにメインスピーカーから音楽隊の音が流れ、聞きづらかった。
- ・ 既成の曲は少なく、山口オリジナル曲がほとんどだった。

2 その他

- ・ アトラクション等のダンスが素晴らしく、本県の状況は？
- ・ 天気、暑さが心配である。